

■英国：SSE、不適切な販売を行ったとして1,050万ポンドの罰金を科される

英国の規制機関であるガス・電力市場局（OFGEM）は2013年4月3日、英国の大手エネルギー会社SSEが不適切な販売を広範に行っていたとして、1,050万ポンド（約15億円）の罰金を科したと発表した。エネルギー企業に科される罰金としては過去最高額となる。SSEは訪問販売や店頭販売、電話勧誘などで不十分または誤った情報を提示し、顧客に不利益を与えていたことが判明した。また、同社の経営幹部が今回確定した問題行為に関する監督義務を怠ったことも問題視している。訪問販売は2011年7月に廃止されたが、店頭販売と電話勧誘における不適切な行為はその後も継続されたという。具体的には、SSEと契約すれば競合他社よりも安くなると契約させるも実際は高い料金を請求したケースや、競合他社の値上げ率を実際の率より高く伝えるケースなどを挙げた。